

「又市征治の“平和憲法に学ぶ&トーク”」

社民党・又市征治幹事長を講師に迎え2月4日、2017年新春岡山社会文化会館講座「又市征治の“平和憲法に学ぶ&トーク”」を開催し、約70名が参加した。

又市幹事長は講演で、アベノミクスは失敗、賃金・雇用条件の低下や社会保障費負担の増加の一方で大企業優遇など、「(低いところから)高いところに土盛り」するものだと批判した。また、これらに抗する労働組合の立ち上がり、とくに「戦争法など暴走する安倍政治を食い止めるため」の野党共闘で社民党が果たしてきた役割とこれからの野党共闘の意義を訴え、いま必要な憲法を活かす、「活憲」を強調した。

続いての“トーク”では、会場から延べ7人の方が発言、非正規に置き換えられる労働現場、年金者の生活実態や“おかやまいっぼん”の市民・野党共闘の活動が果たしてきた成果など、その他、社民党の歴史まで意見・質問が及び、又市幹事長とのトークを交わした。

講演・学習会後、岡山駅前で安倍政治の暴走ストップを訴えた。

